

平成 28 年三重県議会定例会
予算決算常任委員会 総務地域連携分科会説明資料

目 次

◎議案補充説明

1 議案第 8 号

平成 28 年度三重県一般会計予算【地域連携部関係】について

・・・・・・・・・・ 1

2 議案第 2 号

平成 27 年度三重県一般会計補正予算（第 7 号）【地域連携部関係】について

・・・・・・・・・・ 17

3 議案第 70 号

平成 27 年度三重県一般会計補正予算（第 8 号）【地域連携部関係】について

・・・・・・・・・・ 19

◎所管事項

- 1 「三重県における補助金等の基本的な在り方等に関する条例」に基づく報告
について

・・・・・・・・・・ 23

平成 28 年 3 月 9 日
地域連携部

1 議案第8号 平成28年度三重県一般会計予算【地域連携部関係】について

(1) 平成28年度当初予算主要事業

地域連携部

政策名、施策名及び事業の内容

《政策名：スポーツの推進》

〈施策名：(241) 競技スポーツの推進〉

- | | |
|--|-------------|
| 1 (一部新) 競技力向上対策事業 | 263,603千円 |
| (264,998千円 ※H27年度2月補正(その1) 含みベース) | |
| 【(24101) 競技力の向上】 | |
| (第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 1 スポーツ推進費) | |
| 平成33年第76回国民体育大会等に向けて、学校運動部、企業・クラブチーム等強化指定の拡充を図るとともに、新たに全国トップレベルにある成年選手を強化指定し、支援します。また、本県にトップアスリートが定着できるよう就職支援に取り組みます。加えて、スポーツ指導員の配置や優秀なコーチの招へいなど指導者の養成・確保や資質向上を図るとともに、女性アスリートの競技力向上対策については、相談窓口の設置等、取組を進めます。 | |
| 2 (一部新) 第76回国民体育大会開催準備事業 | 76,721千円 |
| 【(24102) 国民体育大会の開催準備の推進】 | |
| (第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 1 スポーツ推進費) | |
| 国体のマスコットキャラクターの愛称の募集など広報活動を展開します。また、中央競技団体の正規視察をふまえ、各市町、県競技団体と連携しながら、競技会場の整備等に向けた作業を進めます。さらに、引き続き役員養成に努めるとともに、開催に向けて必要となる交通や宿泊にかかる調査に着手します。 | |
| 3 三重交通G スポーツの杜 伊勢事業 | 3,455,367千円 |
| 【(24103) スポーツ施設の充実】 | |
| (第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 2 スポーツ施設費) | |
| 指定管理者制度を活用して、利用者のニーズに応じた効果的・効率的な管理運営を行うとともに、陸上競技場におけるメインスタンドの建替えに着手するなど第1種公認陸上競技場の施設基準に対応するための整備を行います。 | |
| 4 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿事業 | 428,015千円 |
| 【(24103) スポーツ施設の充実】 | |
| (第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 2 スポーツ施設費) | |

政策名、施策名及び事業の内容

指定管理者制度を活用して、利用者のニーズに応じた効果的・効率的な管理運営を行うとともに、水泳場など施設・整備の老朽化対策に係る改修等を行います。

〈施策名：(242) 地域スポーツと障がい者スポーツの推進〉

- 1 (一部新) 地域スポーツ推進事業 49,966千円
【(24201) 地域スポーツの活性化】
(第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 1 スポーツ推進費)
県民の皆さんがスポーツを「する」「みる」「支える」ための機運の醸成を図るため、みえのスポーツフォーラムの開催などスポーツ推進月間における取組を行うとともに、総合型地域スポーツクラブに対する支援やスポーツ関係団体が行う事業の支援等を行います。
- 2 地域スポーツイベント開催事業 15,835千円
【(24201) 地域スポーツの活性化】
(第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 1 スポーツ推進費)
県民の皆さんがスポーツに親しむ機会の充実を図るため、引き続き、みえスポーツフェスティバルや美し国三重市町対抗駅伝を開催します。
- 3 (一部新) スポーツを通じた地域の活性化支援事業 6,909千円
【(24201) 地域スポーツの活性化】
(第2款 総務費 第12項 スポーツ推進費 1 スポーツ推進費)
スポーツによる地域の活性化を推進するため、東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の事前キャンプ地誘致の実現に向けて取り組むとともに、市町のスポーツによる地域活性化を促進します。また、みえのスポーツ応援隊の運営を行い、スポーツを支える人材の育成を図ります。

《政策名：地域の活力の向上》

〈施策名：(251) 南部地域の活性化〉

- 1 (新) 漁協連携による相互移動販売促進事業 一 千円
(3,500千円 ※H27年度2月補正(その1)含みベース)
【(25101) 住み続けたいくなる取組】
(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)
複数市町が連携して行う、漁獲物の相互提供による移動販売を行うことで漁業の活性化につなげる取組を支援します。

政策名、施策名及び事業の内容

- 2 子どもの地域学習推進事業 1,173千円
 【(25102) 戻りたくなる取組】
 (第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)
 複数市町が連携して行う、子どもたちに地域の魅力を伝えることで愛郷心を育む取組を支援します。
- 3 移住交流推進事業 1,098千円
 【(25103) 暮らしたくなる取組】
 (第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)
 複数市町が連携して行う、移住交流の推進に向けた田舎暮らし体験を実施する取組を支援します。
- 4 地域の企業と大学生マッチング支援事業 ー 千円
 (675千円 ※H27年度2月補正(その1) 含みベース)
 【(25103) 暮らしたくなる取組】
 (第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)
 複数市町が連携して行う、南部地域の魅力ある仕事や職場への理解を深めるための取組を支援します。
- 5 南部の輝くライフスタイル発信事業 3,464千円
 【(25102) 戻りたくなる取組】
 (第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)
 南部地域ならではの多様な働き方や暮らし方を幅広く提案するため、地域で生き生きと暮らす若者のライフスタイルの発信に取り組みます。
- 6 (一部新) 人材育成推進事業 3,114千円
 【(25101) 住み続けたくなる取組】
 (第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)
 市町職員や地域おこし協力隊などまちづくりに取り組んでいる者が、実践的なノウハウの習得をめざしながら、互いにつながり、段階的に学び合える場づくりを行います。
- 7 (新) 地域おこし協力隊等支援事業 1,968千円
 【(25101) 住み続けたくなる取組】
 (第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)
 地域おこし協力隊の募集にかかる市町の支援や集落支援員等を含めた研修を行うとともに、各隊員等の活動内容に合わせたアドバイスや任期後の定住に向けた支援を行います。
- 8 (新) 伊勢から熊野を結ぶバイク旅促進事業 ー 千円

政策名、施策名及び事業の内容

(5,000千円 ※H27年度2月補正(その1)含みベース)

【(25101) 住み続けたいとなる取組】

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

複数市町が連携して行う、バイクを活用した交流人口の増加及び地域経済の活性化を図るための取組を支援します。

〈施策名：(252) 東紀州地域の活性化〉

1 東紀州地域振興推進事業

10,494千円

【(25201) 地域の自立に向けた環境整備】

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

東紀州地域振興公社において、熊野古道伊勢路を中心とした集客交流を図るとともに、物産展等を通じた販路開拓などの取組により、地域の活性化につなげます。

2 熊野古道センター運営事業

68,469千円

【(25202) 地域資源を生かした集客交流】

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

熊野古道センターにおいて、熊野古道を核とする魅力ある企画展や地域と連携した交流イベントの実施、情報発信等により集客交流を促進します。

3 紀南中核的交流施設整備事業

285,273千円

【(25202) 地域資源を生かした集客交流】

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

紀南中核的交流施設において、事業者の独立採算により運営を行うことを条件とし、整備等にかかる費用の一部を補助することにより集客交流を促進します。

4 熊野古道活用促進事業

— 千円

(30,386千円 ※H27年度2月補正(その1)含みベース)

【(25202) 地域資源を生かした集客交流】

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

熊野古道の価値を次世代に伝える取組や伊勢から熊野をつなぐ環境づくり、情報発信等に取り組むことにより、交流人口の拡大と地域経済の活性化を図ります。

5 (新) 東紀州地域産業活性化事業

— 千円

(6,384千円 ※H27年度2月補正(その1)含みベース)

【(25203) 地域資源を生かした産業振興】

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

東紀州地域の市町等が主体となって取り組む新商品開発やブランド化、販路開拓、地域の産業人材の育成等に対して支援を行います。

政策名、施策名及び事業の内容

〈施策名：(253) 中山間地域・農山漁村の振興〉

- 1 (新) 中山間地域の振興に係る調査研究事業 — 千円
(1,777千円 ※H27年度2月補正(その1)含みベース)
【(25301) 中山間地域における持続可能なコミュニティづくり】
(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)
人口減少・高齢化の著しい中山間地域等において、コミュニティの維持、生活サービス機能の確保等のための取組を進めるため、市町や住民等が参加するワークショップ等を開催し、地域の課題やニーズを把握することで、役割分担や効果的な支援方法等を検討します。
- 2 地域活性化支援事業 6,194千円
【(25302) 過疎・離島・半島地域の振興】
(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)
過疎地域等条件不利地域において、魅力と活力ある地域づくりを推進するため、市町が行う住民の身近な生活課題を解決するための取組や地域の特色を生かした活性化の取組に対して支援します。

〈施策名：(254) 移住の促進〉

- 1 (一部新) 移住促進情報発信拠点運営事業 29,518千円
【(25401) 移住促進に向けた情報発信の推進】
(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)
首都圏において、「ええとこやんか三重 移住相談センター」を運営するとともに、関西圏でも、新たにふるさと回帰支援センターの西日本の拠点である「大阪ふるさと暮らし情報センター」に出展し、しごと、住まい、子育てなど移住に必要な様々な情報を提供・発信するほか、相談にワンストップできめ細かに対応することにより、三重県への移住を促進します。
- 2 (新) 移住促進のための市町支援事業 — 千円
(3,091千円 ※H27年度2月補正(その1)含みベース)
【(25402) 移住受入体制の整備】
(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)
市町において移住者の受入のための体制づくりを行なうため、市町職員を対象とした研修会を実施するとともに、都市部での移住フェア等を通じ、県と市町が一体的に「三重暮らし」に関する情報発信を行います。

政策名、施策名及び事業の内容

〈施策名：(256)市町との連携による地域活性化〉

- 1 地域づくり調整事業 28,319千円
【(25601) 市町との連携・協働による地域づくり】
(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)
「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」の取組等により、住民に最も身近な自治体である市町との連携を強化して、市町や地域の実情に応じた地域づくりの支援等に取り組みます。
- 2 宮川流域圏づくり推進事業 4,327千円
【(25601) 市町との連携・協働による地域づくり】
(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)
地域が主体的に取り組む地域づくりを促進していくため、引き続き「宮川流域ルネッサンス協議会」に参画し、宮川流域圏づくりを推進します。
- 3 市町振興事務費 8,293千円
【(25602) 市町行財政運営の支援】
(第2款 総務費 第6項 地域振興費 2 市町振興費)
市町が行政事務を適正かつ的確に処理するとともに、安定的な財政運営を行うことができるよう、適切な助言や支援を行います。
- 4 木曾岬干拓地整備事業 778,655千円
【(25603) 特定地域の活性化】
(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)
県土地開発公社が国から先行取得した土地の買戻し、環境影響評価事後調査、排水機場及び所管堤防等の維持管理・修繕、わんぱく原っぱの維持管理等を行うとともに、土地利用計画に基づく土地利用に向けての準備を進めます。
- 5 特定振興地域推進事業 86,246千円
【(25603) 特定地域の活性化】
(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)
大仏山地域における土地利用の指針として策定した三重県大仏山地域土地利用構想に基づき、散策路の整備等を進めます。また、宮川の流量回復等の課題については、宮川流域振興調整会議等を活用して検討を進めます。

政策名、施策名及び事業の内容

《政策名：安心と活力を生み出す基盤》

〈施策名：(352)公共交通の確保と活用〉

- 1 地方バス路線維持確保事業 221,634千円
【(35201) 生活交通の維持・確保】
(第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)
地域間を結ぶ幹線バスに対して支援するとともに、市町、交通事業者、住民等とともに協議を行い、生活交通の維持・確保に取り組みます。
- 2 鉄道利便性・安全性確保等対策事業 180,265千円
【(35201) 生活交通の維持・確保】
(第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)
中小鉄道事業者が行う安全性・利便性の向上を図るための施設整備および鉄道事業者が行う耐震対策等について、国の制度を活用しながら沿線市町等と協調して支援します。
- 3 (新) 次世代のモビリティ・マネジメント力育成事業 540千円
【(35202) モビリティ・マネジメント力の向上】
(第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)
学校現場における教育や子どもが集まる場を利用した普及啓発活動等を通じて、市町、事業者等と連携しながら地域の将来を担う子どものモビリティ・マネジメント力向上に取り組みます。
- 4 (新) 地域のモビリティ・マネジメント力育成事業 797千円
【(35202) モビリティ・マネジメント力の向上】
(第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)
市町、事業者等と連携して公共交通の必要性和重要性を理解していただくための場を設け、さまざまな主体に自ら考えてもらうことを通じて、地域のモビリティ・マネジメント力向上に取り組みます。
- 5 伊勢鉄道基盤強化等対策事業 168,958千円
(180,958千円 ※H27年度2月補正(その1)含みベース)
【(35203) 広域交通ネットワーク機能の向上】
(第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)
伊勢鉄道株式会社が行う安全性・利便性の向上を図るための施設整備等について、国の制度を活用しながら関係市町等と連携して支援します。
- 6 航空関係費 15,458千円
【(35203) 広域交通ネットワーク機能の向上】

政策名、施策名及び事業の内容

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)

中部国際空港利用促進協議会および関西国際空港全体構想促進協議会等の活動を通じて、両空港の利用促進、機能充実等に取り組みます。

7 リニア中央新幹線関係費

4,062千円

【(35203) 広域交通ネットワーク機能の向上】

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 4 交通政策費)

東京・大阪間の全線同時開業、三重・奈良ルート of 早期実現等に向け、全国期成同盟会および三重県期成同盟会の活動を中心に関係機関へ働きかけるとともに、啓発活動等に取り組みます。

〈施策名：(354) 水資源の確保と土地の計画的な利用〉

1 工業用水道事業会計出資金

1,242,482千円

【(35401) 水資源の確保と水の安全・安定供給】

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 5 資源対策費)

県勢振興のため先行的に確保している水源の工業用水に係る償還金等について、一般会計から工業用水道事業会計に出資します。

2 地籍調査費負担金

228,147千円

【(35402) 土地の基礎調査の推進】

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 5 資源対策費)

土地取引の円滑化や土地資産の保全、災害復旧の迅速化等に資するため、地籍の明確化を図ることとし、地籍調査を実施する24市町に対し、経費の一部を支援します。

《行政運営》

〈行政運営名：(6) 情報システムの安定運用〉

1 情報ネットワーク維持管理費

402,918千円

【(40601) 行政WAN等の基幹ネットワークの安定した運用】

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 3 情報対策費)

県業務の基盤である三重県情報ネットワークについて、マイナンバー制度の本格的な実施を控え、個人番号利用事務をネットワークから分離するなど、情報セキュリティを確保しつつ、安定運用に努めます。

2 IT投資の効率化事業

56,718千円

【(40602) 全庁の情報システム適正化】

政策名、施策名及び事業の内容

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 3 情報対策費)

全庁の情報システム適正化を図るため、外部専門家の助言を受けながら、システムの審査、評価、支援を行うとともに、統合サーバやリモート保守等の共通機能基盤のさらなる利用促進に取り組みます。

3 地理空間情報活用推進事業

9,169 千円

【(40603) ITを利活用した行政サービスの提供】

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 3 情報対策費)

地域情報をわかりやすく提供するために、地理情報システムの利活用を促進します。また、県の保有する情報のオープンデータ化を促進します。

4 地域情報化推進事業

29,971 千円

【(40604) 情報通信環境の格差是正と市町の支援】

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 3 情報対策費)

県全域の共有デジタル地図の更新に向けた準備作業を市町と共同で実施するとともに、携帯電話の不通話地域の解消等に取り組みます。

平成28年度一般会計当初予算 主な債務負担行為一覧表

事 項	期 間	限度額	左の財源内訳		説 明
			県 費	その他	
三重交通Gスポーツの杜伊勢陸上競技場整備工事に係る契約	平成29年度	千円 1,067,410	千円 267,410	千円 800,000	陸上競技場の整備工事を行うもので、工事期間が翌年度に跨がるため
「三重県地域交通体系整備基金」の積立に係る協定	平成29年度 ～ 平成30年度	698,793	400,000	298,793	伊勢鉄道株式会社の「中期安全設備整備計画」に基づく設備整備事業に要する費用を支援するため、関係市町と協定を締結し、複数年度に跨り「三重県地域交通体系整備基金」へ積み立てるため
セキュリティ対策推進事業費における三重県自治体セキュリティクラウドの構築に係る契約	平成28年度 ～ 平成33年度	582,245	178,469	403,776	セキュリティ対策を推進するため、自治体セキュリティクラウドの構築、運用保守業務を委託するもので、業務実施期間が複数年度に跨がるため

(2) 県営施設に係る指定管理者の更新に伴う債務負担行為の設定について

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
三重県立ゆめドームうえのの指定管理に係る協定	平成28年度 ～平成33年度	200,265

三重県立ゆめドームうへの指定管理者制度活用の方針

1 指定管理者制度の活用にあたっての基本的事項

(1) 指定管理者制度活用の目的（期待する効果）

県では、三重県立ゆめドームうへの（以下「ゆめドーム」という。）の管理について、民間事業者等が持つ知恵や豊富な知識などを効果的に活用することにより、ゆめドームの効用を最大限に発揮させ、もって県民サービスの向上と経費の削減を図るとともに、県が目指す施策の実現に寄与するため、指定管理者制度を活用します。

(2) 施設の設置目的（役割）

ゆめドームは、県民の心身の健全な発達及び体育・スポーツの普及振興を図るとともに文化の向上等に資することを目的として設置しています。

また、ゆめぼりす伊賀（上野新都市）における交流拠点施設として、各種のスポーツ・レクリエーション、集会、イベント等の場を提供し、魅力あるグレードの高い市街地の形成に寄与することを目的として設置しています。

(3) 施設運営の基本的な方向性（運営方針）

ゆめドームは、ゆめぼりす伊賀（上野新都市）の核施設として、県民が利用しやすく、また、事業内容の向上・充実などサービスの向上を図り、県民に愛される施設を目指し一層効果的な管理運営を図っていきます。

(4) 施設の概要

ア 施設の名称

三重県立ゆめドームうへの

イ 所在地

伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3

ウ 構造規模等

敷地面積 15,000㎡

延床面積 8,080㎡

（管理棟：1,373㎡、第一競技場：4,681㎡、第二競技場：2,026㎡）

構造 鉄筋コンクリート造

(5) 指定管理者が行う業務の範囲（業務内容、要求水準、成果目標等）

指定管理者が行う業務の具体的な内容は、次のとおりです。

なお、指定管理者が業務の遂行にあたり、県民に提供するサービスの水準を確保するため、個々の業務区分ごとに具体的な「要求水準」を募集要項の中で

定めるとともに、業務の質の向上を図るため、次の「成果目標」を定めることを予定しています。

ア 業務の内容

(ア) 設置目的を達成するために必要な事業の実施に関する業務

- ・貸館事業
- ・自主事業

(イ) 施設の利用許可等に関する業務

(ウ) 利用料金の収受等に関する業務

(エ) 施設の維持管理及び修繕に関する業務

- ・維持管理関係
- ・修繕関係
- ・危機管理関係

(オ) その他施設の管理運営上必要と認める業務

イ 成果目標

施設利用者数 毎年度 105,000人

施設利用率 毎年度 85%

競技場（火曜日昼間）利用率 毎年度 45%

(6) 利用料金制採用の考え方

ゆめドームの管理運営にあたっては、指定管理者の柔軟かつ機動性のある経営を引き出し、多様な県民ニーズに対応できるサービス提供や効率的な施設運営を目指して、利用料金制（地方自治法第244条の2第8項の「利用料金」をいう。）を採用します。

(7) 指定管理者の指定の期間（予定）

指定の期間は、平成29年4月1日から平成34年3月31日までの5年間を予定しています。

(8) 指定管理者に支払う施設管理経費の上限額

指定期間中における指定管理料の総額は、次に示す額を上限とします。

指定管理料の総額 200,265千円（5年間）

（消費税及び地方消費税10%を含む。）

（内訳）各年度における指定管理料概算額

平成29年度	40,053千円
平成30年度	40,053千円
平成31年度	40,053千円
平成32年度	40,053千円
平成33年度	40,053千円

2 指定管理者の募集及び選定等に関する事項

(1) 募集の方法（公募・非公募の別）及び理由

広く民間事業者等のノウハウを活用し、より一層の効果的・効率的な管理運営を図るため、指定管理者を公募により選定する予定です。

(2) 選定委員会の構成と委員選定の視点

指定管理者の選定については、その選定過程や手続きの透明性・公正性を高めていくため、県職員以外の有識者等で構成する「三重県立ゆめドームうへの指定管理者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）を設置します。

選定委員会は、学識、経験、男女比などを考慮した上、経営に関する有識者、施設利用者・地域住民代表者（公募により選定）などによる計5名の民間委員で構成することを予定しています。

(3) 審査の方法及び審査基準等の考え方

選定委員会では、応募者から提出された事業計画書等についてヒアリングを実施した上で、次の選定基準等に基づき総合的な審査を行います。

県は、選定委員会の審査結果を踏まえ、最適と認められる応募者を指定管理者の候補者として選定します。

〔選定基準〕

- ①事業計画の内容が、県民の平等な利用を確保することができるものであること。
- ②事業計画の内容が、施設の適切な維持管理を図ることができるものであること。
- ③事業計画の内容が、施設の効用を最大限発揮できるものであり、県民サービスの向上を図ることができるものであること。
- ④事業計画の内容が、施設の管理に係る経費の縮減を図るものであること。
- ⑤指定を受けようとするものが、事業計画に沿った管理を安定して行うために必要な人員及び財政的基盤を有していること。

なお、詳細な審査基準、配点については、選定委員会で決定します。

3 今後の日程に関する事項

平成28年 2月	平成28年2月定例会に、債務負担行為設定の 予算議案を提出
6月～	選定委員会の開催（審査基準・配点表を決定） 指定管理者指定申請受付（9月上旬まで）
10月	平成28年9月定例会に、指定管理候補者の選 定状況を報告 選定委員会による審査
11月	指定管理候補者の決定 平成28年11月定例会に、指定管理者指定議

		案を提出
平成29年	1月	指定管理者の指定
	2月	指定管理者と協定締結
	4月	指定管理者による施設管理開始

2 議案第2号 平成27年度三重県一般会計補正予算(第7号)【地域連携部関係】について
平成27年度一般会計補正予算(第7号) 主要項目一覧表

(単位:千円)

款 項 目	事 業 目	補正前の額	補正額	補正後の 予算額	補 正 の 概 要
一般会計 (第2款)		12,849,601	48,447	12,898,048	
総務費 (第6項)		12,849,601	48,447	12,898,048	
地域振興費 (第1目)		8,858,334	47,673	8,906,007	
地域振興費		4,656,165	47,673	4,703,838	
	給与費 人件費	2,521,485	47,673	2,569,158	人事委員会勧告に基づく給与改定に伴う人件費の増
(第7項) 選挙費		653,053	774	653,827	
(第1目) 選挙管理委員会 費		43,231	774	44,005	
	選挙管理委員会総務費 人件費	35,897	774	36,671	人事委員会勧告に基づく給与改定に伴う人件費の増

3 議案第70号 平成27年度三重県一般会計補正予算(第8号)【地域連携部関係】について

平成27年度三重県一般会計補正予算(第8号) 主要項目一覧表

(単位:千円)

款 項 目	事 業 目	補正前の額	補正額	補正後の 予算額	補 正 の 概 要
一般会計		12,898,048	△ 238,883	12,659,165	
(第2款) 総務費		12,898,048	△ 238,883	12,659,165	
(第6項) 地域振興費		8,906,007	△ 195,238	8,710,769	
(第1目) 地域振興費		4,703,838	△ 65,046	4,638,792	
	特定振興地域推進費 特定振興地域推進事業費	325,207	△ 11,165	314,042	大仏山地域土地散策路等整備工事の計画の見直し等による減
	木曾岬干拓地整備事業費 木曾岬干拓地整備事業費	1,060,999	△ 46,721	1,014,278	一号幹線道路整備工事の入札減等による減
(第2目) 市町振興費		1,210,708	△ 80,596	1,130,112	
	市町村振興事業基金交付金 市町村振興事業基金交付金	979,126	△ 78,085	901,041	全国市町村振興宝くじの売りさばき額及び収益金額の確定による減
(第3目) 情報対策費		1,139,275	△ 49,284	1,089,991	
	情報ネットワーク及び行政情報システムの整備と適正な運用事業費 セキュリティ対策推進事業費	423,162	△ 11,826	411,336	三重県行政WANサンドボックス利用料及びバックアップ回線使用料の執行残等による減
	庁内情報共有化推進事業費	53,584	△ 27,478	26,106	ビデオ会議システム構築及び保守委託業務について、事業の実施内容を見直したこと等による減
(第7項) 選挙費		653,827	△ 29,833	623,994	
(第4目) 知事選挙費		407,060	△ 12,757	394,303	
	知事選挙費 知事選挙市町等交付金	400,076	△ 12,171	387,905	知事選挙執行に伴う市町等への交付金額の確定による減
(第5目) 県議会議員選挙費		191,280	△ 16,735	174,545	
	県議会議員選挙費 県議会議員選挙市町等交付金	178,323	△ 16,709	161,614	県議会議員選挙執行に伴う市町等への交付金額の確定による減

平成27年度三重県一般会計補正予算(第8号) 繰越明許費一覧表

(単位:千円)

事業名	繰越額	説明
[特定振興地域推進費] 特定振興地域推進事業費	41,000	大仏山地域歩道設置工事において、軟弱地盤が出現したことにより、代替工法の検討等に不測の日数を要したため
[木曾岬干拓地整備事業費] 木曾岬干拓地整備事業費	5,400	運動広場基本計画策定業務委託において、盛土造成の安定性検証や、都市的土地利用との整合等についての検討に、不測の日数を要したため
[スポーツ施設整備運営費] 県営総合競技場事業費	96,991	陸上競技場メインスタンド解体工事の施工に伴い、施設の一部にアスベストを含む建築材料があることが判明したことから、対応に不測の日数を要したため

平成27年度三重県一般会計補正予算(第8号) 主な債務負担行為一覧表

事 項	期 間	限度額	左の財源内訳		説 明
			県 費	その他	
情報ネットワーク維持管理費における三重県情報ネットワーク回線利用(主回線)に係る契約	平成27年度 ～ 平成28年度	千円 128,032	千円 128,032	千円 0	平成28年度初日から業務を円滑に遂行するため、平成27年度中に契約を行うもの
情報ネットワーク維持管理費における三重県情報ネットワークデータセンターの利用に係る契約	平成27年度 ～ 平成28年度	52,675	52,675	0	平成28年度初日から業務を円滑に遂行するため、平成27年度中に契約を行うもの

1 「三重県における補助金等の基本的な在り方等に関する条例」に基づく報告について
第1号様式(条例第5条関係)

予算に関する補助金等に係る資料

(部局名:地域連携部) (単位:千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	交付予定額 (予定時期)	事業内容	交付の目的、根拠及び理由	公益性の判断及び理由	課(室)名	支出科目			
								款	項	目	事業名
2	地籍調査費負担金	津市 津市西丸之内23番1号	25,500 (H28.4)	県土の開発、保全、利用の高度化に資するため、地籍の明確化を図る場合に補助する。	(目的・理由) 国土調査特別措置法に基づく地籍調査にかかる経費の一部を負担する。 (根拠) 地域連携部関係補助金等交付要綱	①公共財 土地の境界を明確にすることにより、公共事業の促進が図れるなどの公共性を有する。	水資源・地域プロジェクト課	総務費	地域振興費	資源対策費	県土基礎調査推進事業費
3	同上	伊勢市 伊勢市岩渕1丁目7番29号	26,250 (H28.4)	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
4	同上	鈴鹿市 鈴鹿市神戸1丁目18番18号	17,526 (H28.4)	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
5	同上	名張市 名張市鴻之台1番町1番地	11,781 (H28.4)	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
6	同上	尾鷲市 尾鷲市中央町10番43号	14,616 (H28.4)	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上

第1号様式(条例第5条関係)

予算に関する補助金等に係る資料

(部局名:地域連携部) (単位:千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	交付予定額 (予定時期)	事業内容	交付の目的、根拠及び理由	公益性の判断及び理由	課(室)名	支出科目			
								款	項	目	事業名
13	鉄道施設耐震補強事業費補助金	近畿日本鉄道株式会社 大阪市天王寺区上本町6丁目1番55号	17,167 (H28.4)	鉄道事業者が行う橋梁や高架橋の耐震補強に要した経費の一部を国、沿線市町と協調して補助する。	(目的・理由) 鉄道施設の老朽化対策を行い安全な鉄道輸送の確保を図る。 (根拠) 地域連携部関係補助金等交付要綱	⑤シビルミニマム 地域住民にとって必要不可欠な公共交通機関である鉄道の安全性の向上を図る。	交通政策課	総務費	地域振興費	交通政策費	生活交通活性化促進事業費
14	鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金	三岐鉄道株式会社 四日市市富田三丁目22番83号	30,000 (H28.4)	鉄道事業者が行う安全性の向上のために必要な設備整備等に要した経費の一部を国、沿線市町と協調して補助する。	(目的・理由) 鉄道事業者の安全な鉄道輸送の確保を図る。 (根拠) 地域連携部関係補助金等交付要綱	同上	同上	同上	同上	同上	同上
15	同上	同上	15,700 (H28.4)	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
16	同上	四日市市 四日市市諏訪町1番5号	112,552 (H28.4)	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上

第1号様式(条例第5条関係)

予算に関する補助金等に係る資料

(部局名:地域連携部)(単位:千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	交付予定額 (予定時期)	事業内容	交付の目的、根拠及び理由	公益性の判断及び理由	課(室)名	支出科目			
								款	項	目	事業名
17	鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金	伊勢鉄道株式会社 鈴鹿市桜島町1丁目20番地	76,801 (H28.4)	鉄道事業者が行う輸送の安全性の向上に資する設備の整備等に要する経費を国と協調して補助する。	(目的・理由) 鉄道事業者の安全な鉄道輸送の確保を図る。 (根拠) 地域連携部関係補助金等交付要綱	⑤シビルミニマム 地域住民にとって必要不可欠な公共交通機関である鉄道の安全性の向上を図る。	交通政策課	総務費	地域振興費	交通政策費	広域鉄道維持確保対策事業費
18	地域交通体系整備費補助金	伊勢鉄道株式会社 鈴鹿市桜島町1丁目20番地	92,034 (H28.4)	伊勢鉄道が行う設備整備等に要した経費を補助する。	(目的・理由) 伊勢鉄道株式会社の経営の円滑化を図る。 (根拠) 地域連携部関係補助金等交付要綱	同上	同上	同上	同上	同上	同上
19	地域間幹線系統確保維持費補助金	三重交通株式会社 津市中央1番1号	210,625 (H29.3)	乗合バス事業者が運営する広域幹線バス路線の欠損額及び車両購入の減価償却費にかかる補助対象経費に対し、国1/2、県1/2以内の割合で補助する。	(目的・理由) 地方バス運行の維持を図り、もって地域住民の福祉を確保する。 (根拠) 地域連携部関係補助金等交付要綱	⑤シビルミニマム 地域住民にとって必要不可欠な公共交通機関であるバス路線の維持・確保を図る。	同上	同上	同上	同上	生活交通活性化促進事業費

予算に関する補助金等に係る資料

(部局名:地域連携部) (単位:千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	交付予定額 (予定時期)	事業内容	交付の目的、根拠及び理由	公益性の判断及び理由	課(室)名	支出科目			
								款	項	目	事業名
20	スポーツ団体等活性化補助金	公益財団法人三重県体育協会 鈴鹿市御園町1669	19,088 (H28.4)	三重県体育協会の事業に要する経費を補助する。	(目的・理由) 三重県体育協会の事業活動を助成することにより、アマチュアスポーツの健全な普及振興と青少年の健全な育成を図る。 (根拠) 地域連携部関係補助金等交付要綱	②外部(不)経済 三重県体育協会は、本県のアマチュアスポーツを統轄する団体であり、当該団体の事業活動経費を補助することにより、アマチュアスポーツの健全な普及振興と青少年の健全な育成を図るものであることから、公益性を有する。	スポーツ推進課	総務費	スポーツ推進費	スポーツ推進費	地域スポーツ推進事業費
21	同上	一般財団法人三重県武道振興会 津市栗真中山町一色816番地の6	12,044 (H28.4)	三重県武道振興会の事業に要する経費を補助する。	(目的・理由) 三重県武道振興会の事業活動を助成することにより、アマチュアスポーツの健全な普及振興と青少年の健全な育成を図る。 (根拠) 地域連携部関係補助金等交付要綱	②外部(不)経済 三重県武道振興会は、各種の武道大会や武道教室を開催しており、当該団体の事業活動経費を補助することにより、アマチュアスポーツの健全な普及振興と青少年の健全な育成を図るものであることから、公益性を有する。	同上	同上	同上	同上	同上
22	三重県競技力向上対策本部負担金	三重県競技力向上対策本部 津市広明町13	130,148 (H28.4)	本県競技スポーツ水準の向上を図るために要する経費を負担する。	(目的・理由) 三重県競技力向上対策本部の事業経費を負担することにより、本県競技スポーツ水準の向上を効果的に推進する。 (根拠) 地域連携部関係補助金等交付要綱	②外部(不)経済 本県競技スポーツ水準の向上を図ることで、本県選手がオリンピック競技大会や国民体育大会等の国内外の大会で活躍することは、県民に夢や感動を与え、一体感の醸成につながるものであることから、公益性を有する。	同上	同上	同上	同上	競技力向上対策事業費

第1号様式(条例第5条関係)

予算に関する補助金等に係る資料

(部局名:地域連携部)(単位:千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	交付予定額 (予定時期)	事業内容	交付の目的、根拠及び理由	公益性の判断及び理由	課(室)名	支出科目			
								款	項	目	事業名
23	第76回国民体育大会開催準備委員会負担金	第76回国民体育大会三重県準備委員会 津市広明町13	45,567 (H28.4)	国民体育大会の開催準備に要する経費を負担する。	(目的・理由) 本県スポーツの推進を図るとともに、県民総参加による郷土意識の高揚及び地域づくりを進め、あわせて全国へ向け本県の情報を発信する。 (根拠) 地域連携部関係補助金等交付要綱	②外部(不)経済 国体は、県民の健康増進を図り、地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするものであることから、公益性を有する。	国体準備課	総務費	スポーツ推進費	スポーツ推進費	第76回国民体育大会開催準備事業費
24	第76回国民体育大会市町競技施設整備費補助金	未定(県内市町)	28,275 (未定)	第76回国民体育大会の会場市町が行う競技施設の整備事業に要する経費を補助する。	(目的・理由) 第76回国民体育大会の競技会場となる施設の整備促進を図り、大会の円滑な運営に資する。 (根拠) 地域連携部関係補助金等交付要綱	②外部(不)経済 国体は、県民の健康増進を図り、地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするものであることから、公益性を有する。	同上	同上	同上	同上	同上
25	新三重武道館整備費補助金	津市 津市西丸之内23番1号	18,727 (未定)	津市産業・スポーツセンター内に整備される、新三重武道館の整備に要する経費の一部を助成する。	(目的・理由) 老朽化による現三重武道館の機能移転として、津市が行う新三重武道館の整備を支援することにより、本県のさらなる武道振興に寄与する。 (根拠) 地域連携部関係補助金等交付要綱	②外部(不)経済 新三重武道館が整備され、本県のさらなる武道振興が図られることにより、アマチュアスポーツの健全な普及振興と青少年の健全育成に寄与するものであることから、公益性を有する。	同上	同上	同上	スポーツ施設費	スポーツ施設整備運営費

第1号様式(条例第5条関係)

予算に関する補助金等に係る資料

(部局名:地域連携部) (単位:千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	交付予定額 (予定時期)	事業内容	交付の目的、根拠及び理由	公益性の判断及び理由	課(室)名	支出科目			
								款	項	目	事業名
26	離島航路整備事業補助金	鳥羽市 鳥羽市鳥羽3丁目1番1号	17,910 (H29.3)	離島航路事業者に対して、欠損額の一部を補助する。	(目的・理由) 離島航路事業の維持改善を図り、離島地域の振興及び離島住民の生活の安定と向上に資する。 (根拠) 地域連携部関係補助金等交付要綱	⑤シビルミニマム 離島と本土を結ぶ唯一の交通機関である離島航路を確保する。	南部地域活性化推進課	総務費	地域振興費	地域振興費	過疎・離島等振興対策費
27	紀南中核的交流施設整備事業支援補助金	株式会社エムアンドエムサービス 大阪府中央区北浜2丁目6番26号	285,243 (H28.4)	紀南地域の集客交流の推進に向け、平成18年度に公募により決定した民間事業者が整備運営する紀南中核的交流施設の整備等に係る費用の一部を補助する。	(目的・理由) 紀南地域の集客交流の促進を図り、もって紀南地域の振興に資する。 (根拠) 地域連携部関係補助金等交付要綱	④市場の不完全性 東紀州地域は地域経済が停滞し過疎高齢化が進行するなど地域の活力が低下しており、当地域の活性化を図るための地域資源を活用した集客交流の取組には行政による関与が必要である。	東紀州振興課	同上	同上	同上	東紀州地域集客交流推進事業費